

12月号 December 花背校だより



京都市立花背小中学校 校長 浦 一夫
〒601-1105 京都市左京区花脊別所町636
電話(746)0131 FAX(746)0272

花背学習の発表に大原小へ

12月14日に、6～9年生が大原小学校へ出かけて行き、花背学習で活動した内容や活動の中から学んだことを大原小・中の皆さんにプレゼンテーションを使って発表しました。事前に全校児童生徒に発表内容を見てもらうために、花背校の講堂で発表会を開きました。内容は「ハーブと植物」、「花背と大阪との比較」、「山と自然」、「東京と花背の河川の水質」の4つでグループ別に行いました。それぞれのグループは、自分たちが考えた課題について調査やアンケートを行い、その調査結果について発表しました。どのグループも分かりやすくしっかりした発表を行うことができました。



6年生が感動体験発表会に参加

12月11日の午後、左京北支部の「感動体験発表会」が明德小学校で開催されました。本校からは、6年生の織田君が発表してくれました。12月3日の全校集会で発表してくれたときから、よりしっかり練習もできていて、大変落ち着いた態度で会場のみんなの気持ちを引き付け、立派な発表ができました。

発表内容は、夏休みに友だちと一緒に近くの川で遊んでいたときに偶然見つけた「オオサンショウウオ」についての体験を作文に表したものです。インターネット等で「オオサンショウウオ」のことを調べ、自分の住んでいる地域に「オオサンショウウオ」が住むほどの素晴らしい自然があることに感動した内容でした。

織田君が「オオサンショウウオ」と出会ったことで、花背の自然の素晴らしさを他の学校の児童たちに発信し、同時にその大切さに気付くことができた素晴らしい体験発表でした。



全校集会での発表

12月は人権月間

12月10日の1校時の全校集会で校長先生の人権講話を聞きました。また、12/4～12/10の「人権週間」には、児童生徒たちに人権について深く考える取組を行いました。

人権講話を聞いた児童生徒たちは、今の自分の学校生活を振り返り、反省したり自信をもったりすることができました。そして、1～6年生と7～9年生の2つのグループに分かれて、それぞれで人権について話し合いました。

どうして人権が大切なのか、なぜ人権を守らなくてはならないのか、ということをも自分の心に問いかけながら、人として人を大切にしていける自分づくりを目指しています。

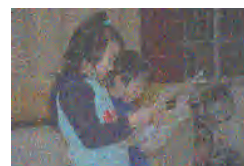
12月13日には授業で人権学習を行い、子どもたちの人権に対する心をより深めていけるよう取組を進めました。



1年生の国語発表

12月3日の全校集会で、国語科の学習発表を行いました。国語の教科書の「詩」を朗読しました。二人で朗読練習をしてきましたので、自信をもって読むことができました。

最後には自分の作文を読みました。ゆっくりと大きな声で分かりやすく読むことができました。少し緊張しましたが、頑張って発表することができました。



3年生の国語発表

3年生は、「ちいちゃんのかげおくり」という物語文を読みました。内容は、戦争中、「かげおくり」という自分の影が青空へ吸い込まれるようになっていく遊びを家族に教えてもらったちいちゃん。そのちいちゃんが空襲で家族と離ればなれになり、少しの干飯(ほしいい)だけで数日を過ごした後、防空壕で静かに息を引き取り、天国で家族に会うというお話です。3年生の二人が交互に読み合い、登場人物の心情に迫るような上手な朗読ができました。講堂内は、水を打ったように静まり返り、聞いていたみんなは静かに心で感じていました。



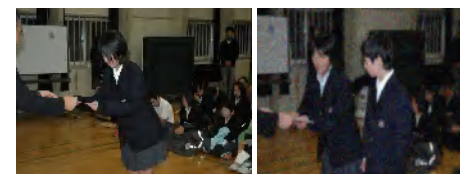
6年生の国語発表

6年生の二人は、紙芝居をしてくれました。「注文の多いレストラン」です。その上手な読み方に、みんなはどんどん話の中に引き込まれていきました。場面の表し方や声の使い方、それに実物を見せる方法など、いろいろ



書道・図工の表彰

12月3日の全校集会で、書道と図工の表彰を行いました。書道(京都市幼児・児童・生徒作品展)では、9年生の森口さん、図工(第23回京都市中学校総合文化祭美術展)では、7年生の大西君と西岡さんが表彰され賞状を受け取りました。努力したことが表彰に繋がってよかったです。



花背わくわくバンドが出演

12月15日に、左京支部PTAコーラスが京都コンサートホールで行われました。私たちの地域からは金管バンドの花背わくわくバンドが出演しました。

当日、コンサートホールに集合した子どもたちは、控え室に入って全員で音合わせをし、その後、ステージへ向かいました。ステージに上がった子どもたちは、校章を付けた胸をしっかりと張って、楽器を抱えて、自信をもって演奏してくれました。

花背わくわくバンドとして立派な演奏ができました。どうもありがとうございました。



山口良治先生講演会

12月9日の日曜日に、学校運営協議会企画委員会の発足式が行われました。記念講演として、山口良治先生(伏見工業高校ラグビー部総監督、京都市文化市民局スポーツ政策顧問)をお招きし、素晴らしいお話しを伺うことができました。

山口先生がラグビー部に入部されるきっかけとなったお話や、ラグビーの日本代表メンバーとして体力の限界ぎりぎりまで練習されたこと、また、伏見工業高校のラグビー部が全国優勝するに当たっての大きな要因となったものは何だったのかということなどを、ユーモアを交えながら、児童生徒にも理解できるように分かりやすくご講演していただきました。

保護者及び地域の皆様方、お寒い中、ご参加いただきましてありがとうございました。

